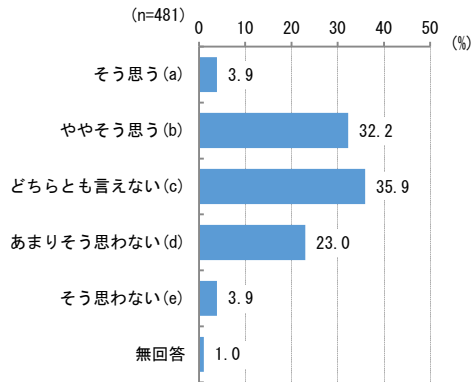


設問用集計グラフ

調査票B

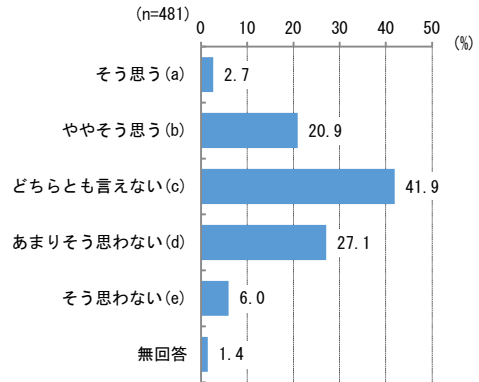
環境

Q1. 様々な生き物が生息する良好な自然環境が保たれている。



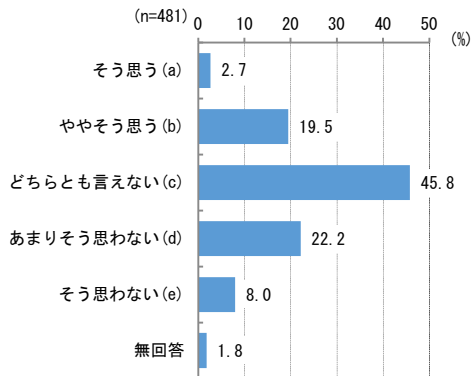
環境

Q2. 暮らしの中で、環境について学び、実践する人が世代を問わず増えてきている。



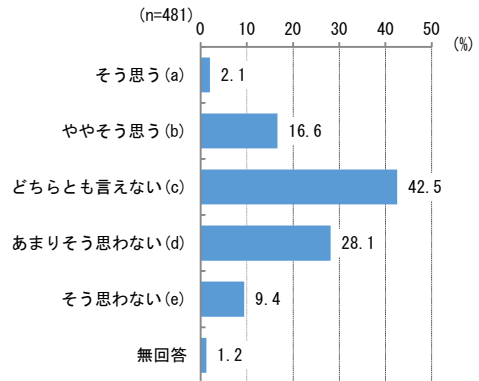
人権・男女共同参画

Q3. 様々な人いきいきと活動して自分の能力を発揮する場所や、自分に合った働き方を見つける機会がある。



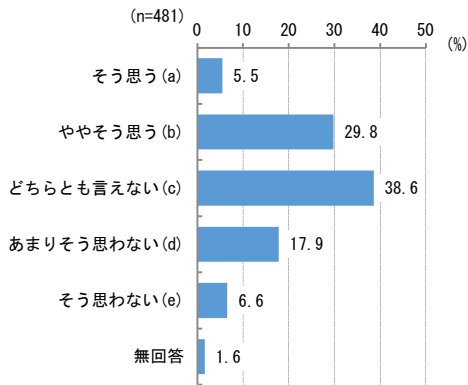
人権・男女共同参画

Q4. 男女間等における暴力や性的いやがらせが根絶された社会になってきている。



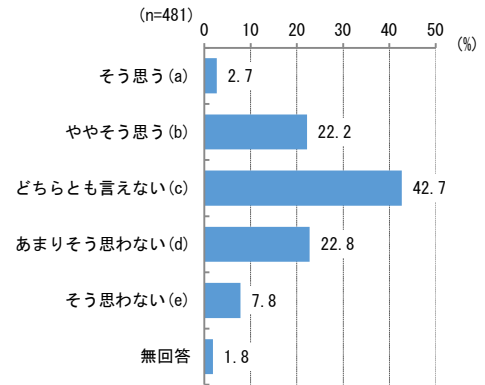
コミュニティ

Q5. 自治会・町内会等が、防災、防犯、見守り活動、町内美化等、地域のための取組を行っている。



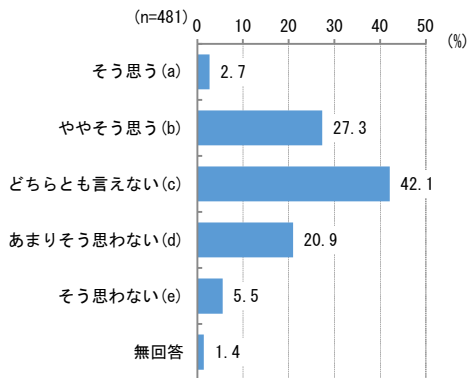
コミュニティ

Q6. 地域活動に、NPOやボランティア、大学、企業などの様々な団体に関わり、協力している。



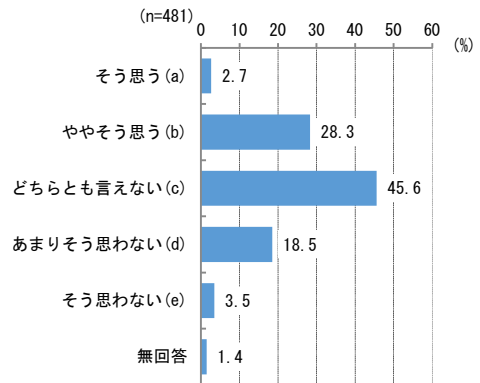
安全

Q7. 地域のつながり、交流が深まり、犯罪等の心配が少なく、安心して安全にらせるまちとなっている。



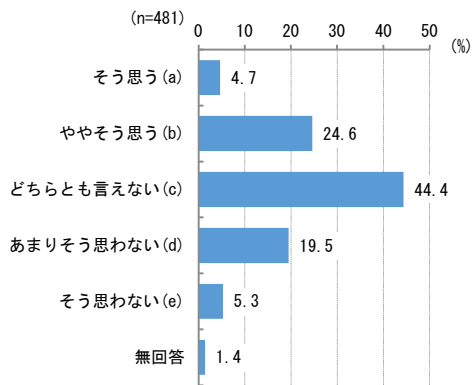
安全

Q8. 消費生活に関する情報や知識を備え、みずから考え行動する消費者が増えている。



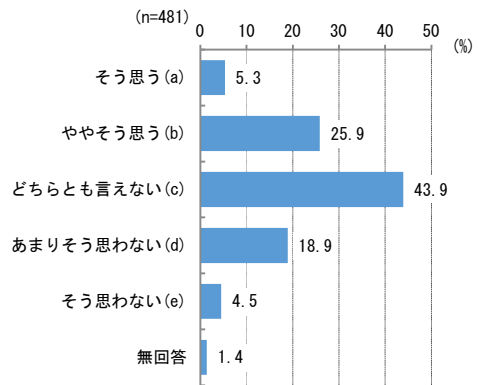
文化

Q9. 文化芸術活動によって、社会や経済が活気づいている。



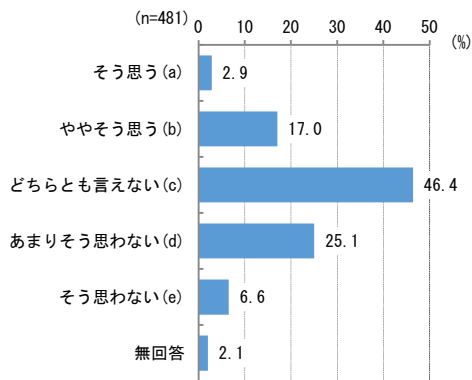
文化

Q10. 文化芸術に携わる人や応援する人が育ち、文化芸術活動が活発に行われている。



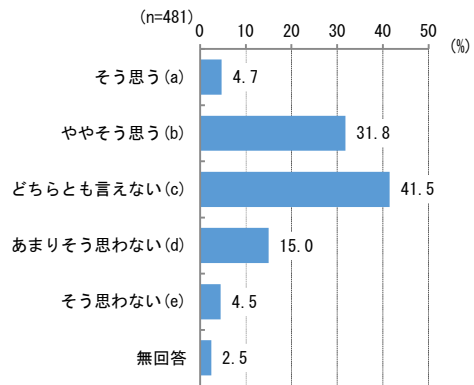
スポーツ

Q11. 市民がスポーツに身近に触れる機会があり、スポーツがまちの魅力を高めている。



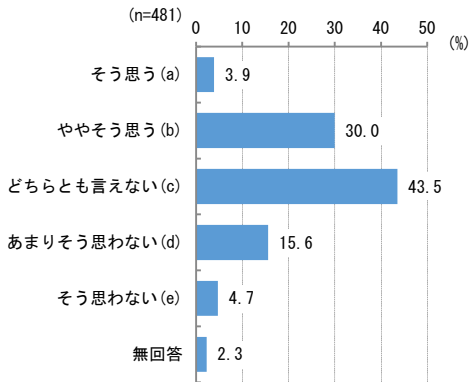
産業・商業

Q12. 多様な人々が京都でいきいきと働いている。



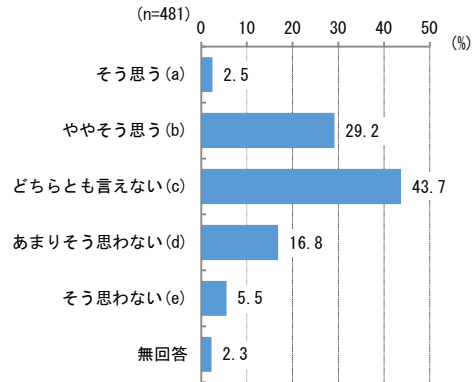
産業・商業

Q13. 国内外から起業家など様々な人が集まり、世界に羽ばたく企業が生まれている。



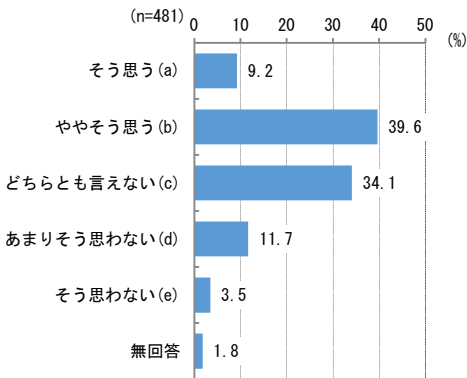
産業・商業

Q14. 現在のライフスタイルにも対応した伝統産業製品が生み出され、次世代を担う、つくり手が育ってきている。



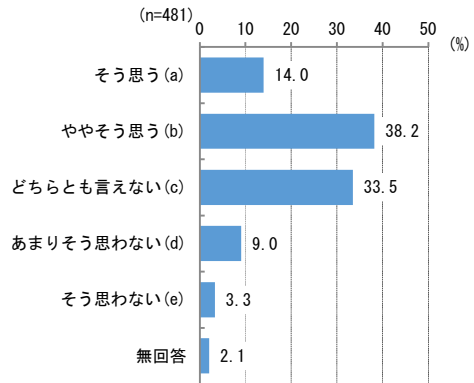
産業・商業

Q15. 京の食文化が受け継がれ、発展し続けている。



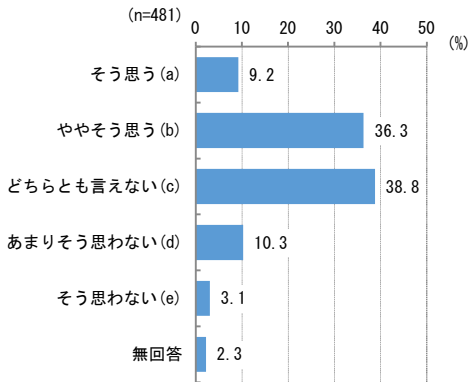
観光

Q16. 文化財や街並み、食、買い物等の多様な魅力が高まり、観光客が高い満足を感じている。



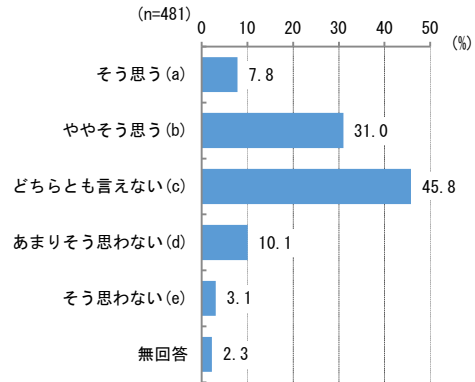
観光

Q17. 京都では、観光業に携わる人たちが、やりがいと誇りをもって活躍している。



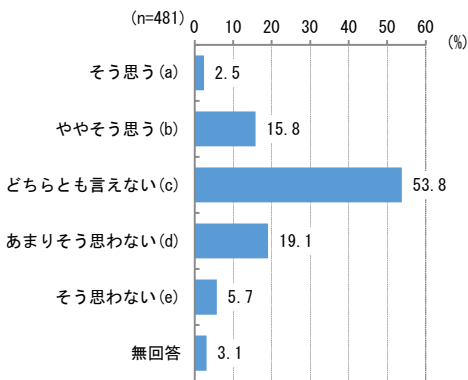
観光

Q18. 国際会議、イベント、企業ミーティングや研修旅行等が盛んに開かれ、世界中から多様な人々が集まっている。



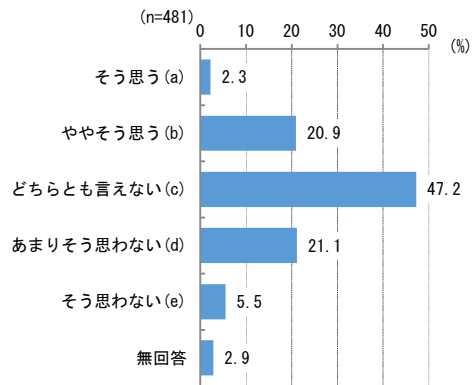
農林業

Q19. 災害や自然環境の変化、野生鳥獣などによる農林業被害への未然防止対策が進んでいる。



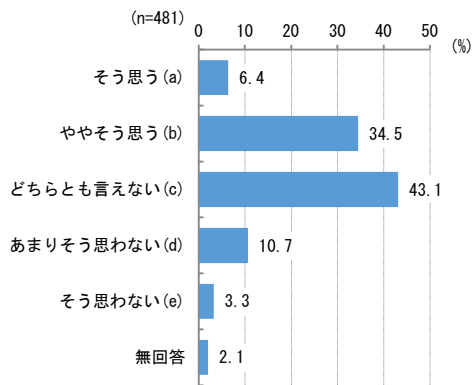
農林業

Q20. 農地や森林と身近に触れ合える機会が増え、自然が大切にされている。



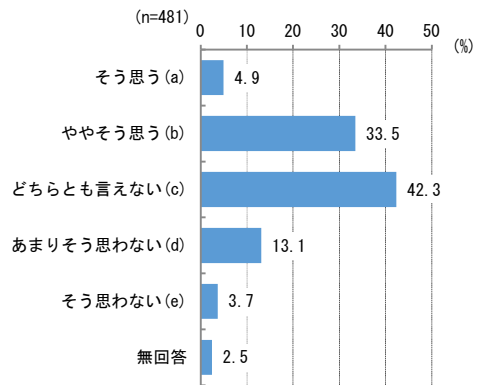
大学

Q21. 世界中から集まる留学生や研究者が京都で学び、国際社会で活躍する人材が育っている。



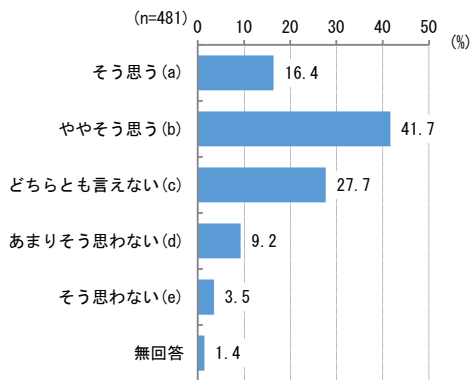
大学

Q22. 大学の人材や研究成果が市民や企業の成長に役立っている。



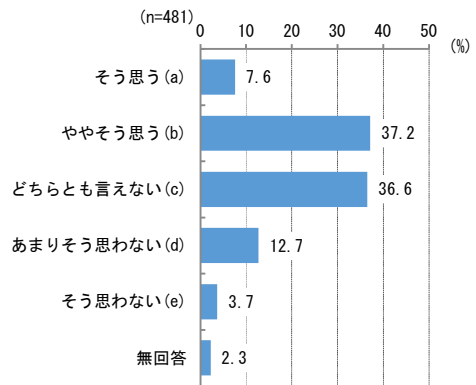
大学

Q23. 「大学のまち」「学生のまち」として国内外から様々な学生が集まっている。



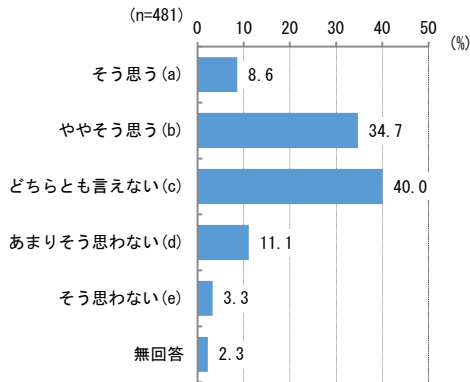
国際

Q24. 京都には、世界から留学、ビジネス等を目的として訪れる人々を引き寄せる魅力がある。



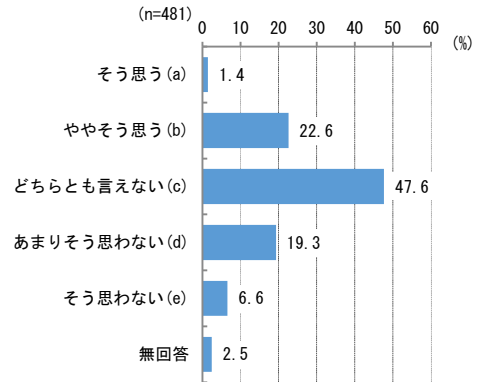
国際

Q25. 京都は、海外の都市と文化のみならず経済・芸術など様々な分野で活発に交流し、国際社会にも貢献している。



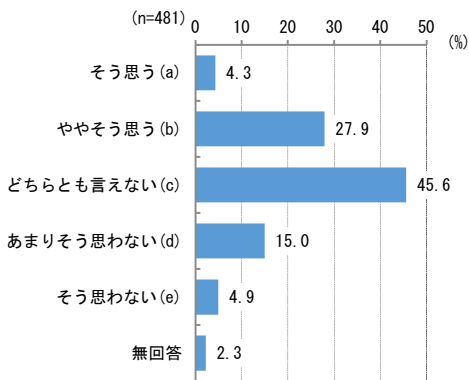
子ども・若者

Q26. 子どもが尊重され、希望を持って健やかにたくましく育っている。



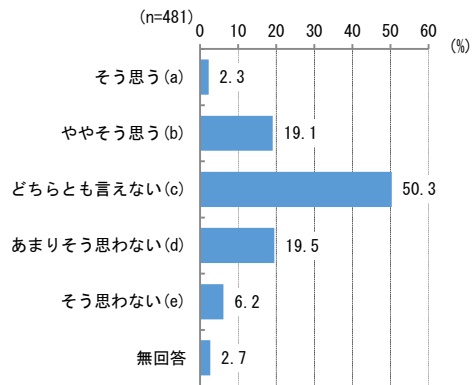
子ども・若者

Q27. 子どもの見守り活動など、身近な地域で子どもとの交流や子育て支援の取組が進んでいる。



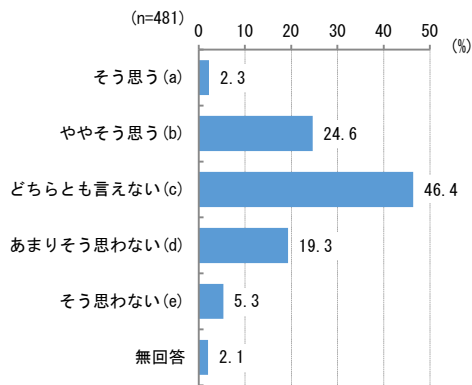
障害者福祉

Q28. 障害のある人の就労や社会参加が進んできている。



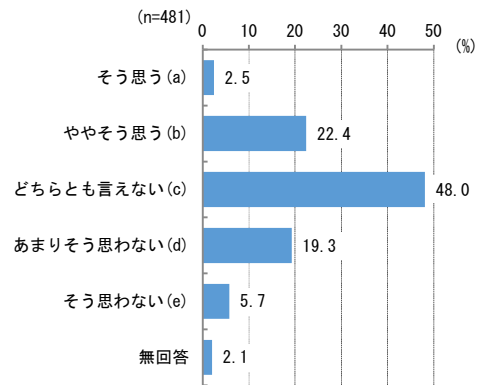
障害者福祉

Q29. バリアフリーの建物や、誰もが使いやすいデザインの製品が普及し、くらしやすくなってきている。



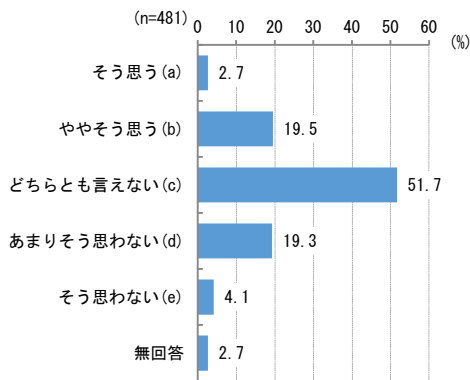
地域福祉

Q30. 地域の住民が互いにそれぞれの多様性を認め合い、支え合うことで、安心して過ごせる地域になっている。



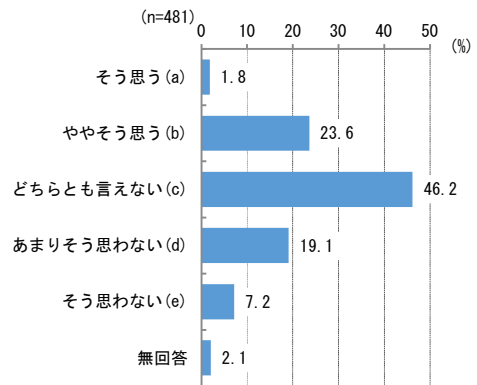
健康長寿

Q31. 市民が体やこころの健康づくりに主体的に取り組んでいる。



健康長寿

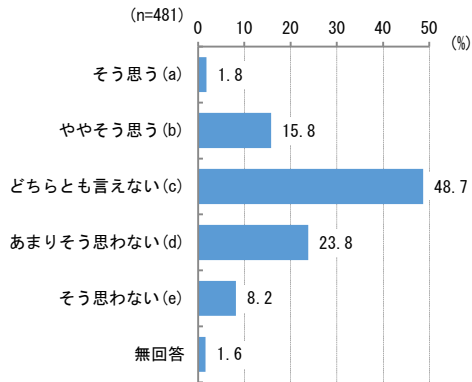
Q32. 高齢者が支援や介護が必要になっても住み慣れた地域で最期まで自分らしい生活が送ることができている。





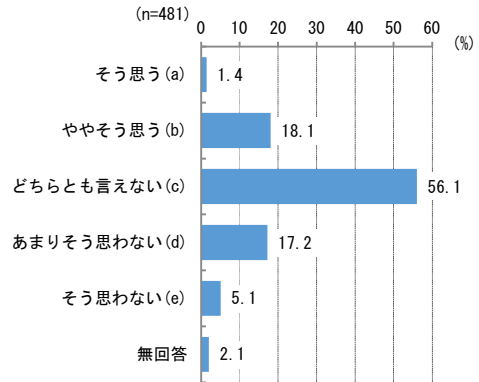
保健衛生・医療

Q33. 違法民泊が根絶され、安全で安心な生活環境になっている。



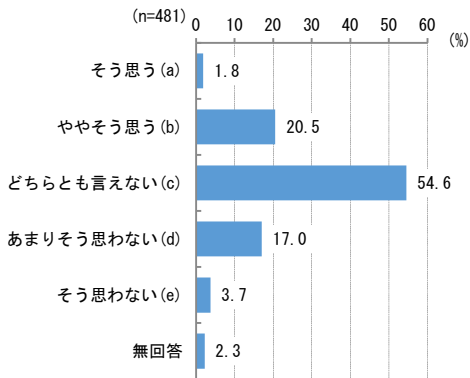
保健衛生・医療

Q34. 動物を思いやり動物との正しい関わりを考えることなどにより、人と動物が共にくらすことができる。



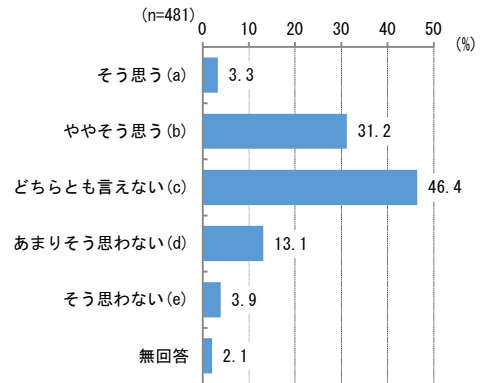
学校教育

Q35. 保護者や地域の人々が学校の様々な活動に参画するなど、地域ぐるみの教育が進んでいる。



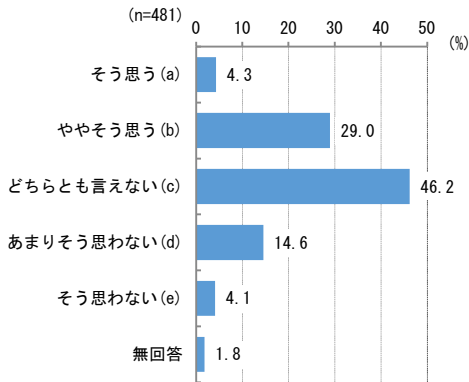
学校教育

Q36. 京都ならではの伝統文化や環境の教育が、持続可能な社会を担える人材の育成に役立っている。



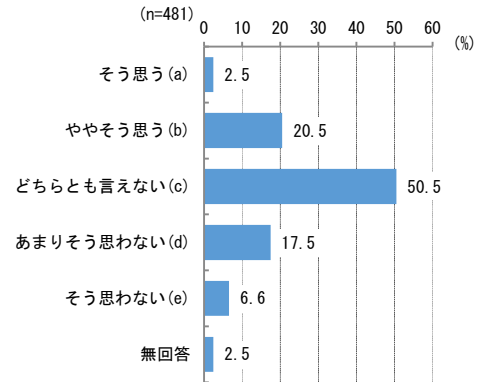
生涯学習

Q37. 図書館をはじめ多様な機関が学びの機会を豊富に提供し、市民が様々な場で学んでいる。



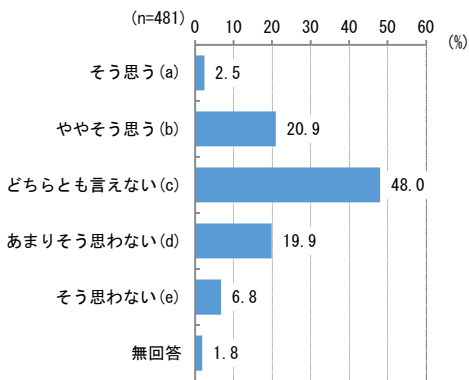
生涯学習

Q38. 子どもたちが社会の宝として市民ぐるみ・地域ぐるみで育てられている。



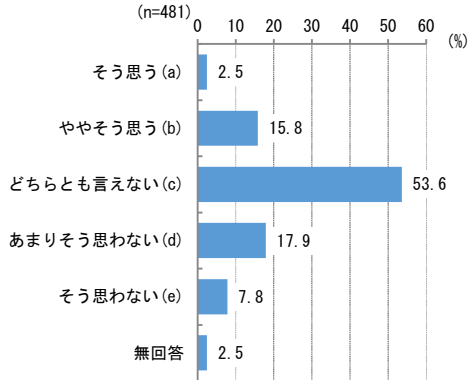
危機管理・防災・減災

Q39. 自治会・町内会や行政等がしっかり連携し、災害などが発生した際にしなやかに強く対応できている。



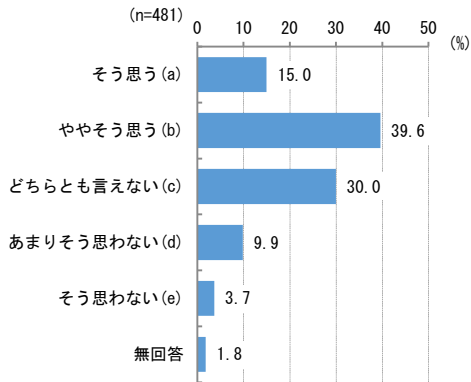
危機管理・防災・減災

Q40. 災害時に市民や観光客などが的確に避難行動などを起こすことができている。



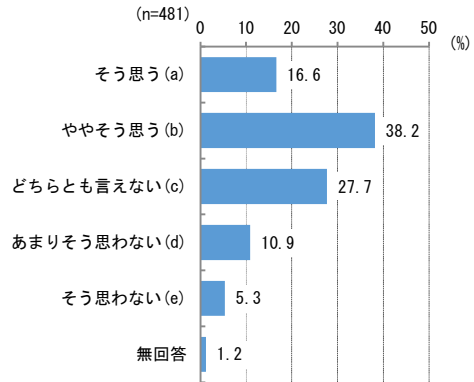
歩くまち

Q41. 京都のまちを出歩くことは楽しく、健康にもよい。



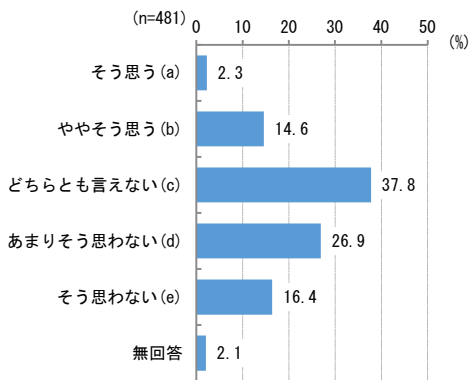
歩くまち

Q42. 市バス・地下鉄は、市民生活に役立っている。



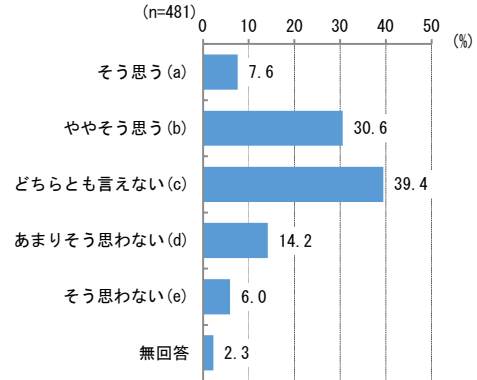
歩くまち

Q43. 自転車がルールやマナーを守って安心・安全で快適に利用されている。



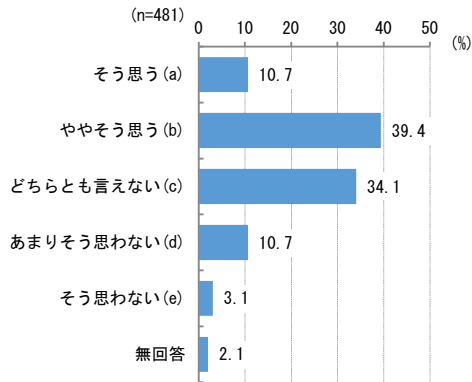
土地・空間利用と都市機能配置

Q44. 徒歩や公共交通で移動できる範囲に生活に必要な施設や働く場があり、様々な世代がくらしやすい。



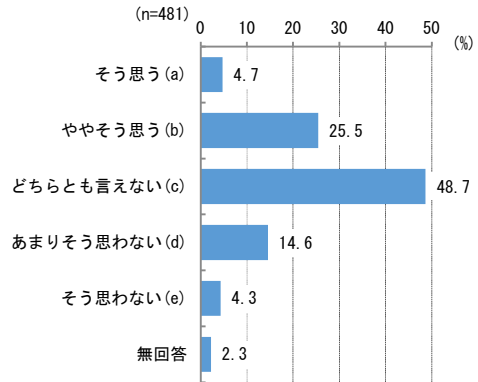
土地・空間利用と都市機能配置

Q45. 京都市中心部や京都駅周辺、二条・丹波口・梅小路周辺は、にぎわいのある魅力的な地域である。



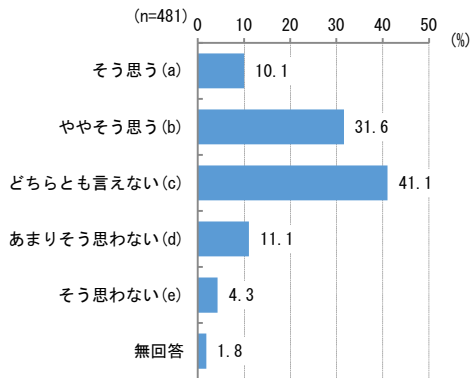
土地・空間利用と都市機能配置

Q46. 身近な地域で、町並み保全やにぎわいづくりなどの自主的なまちづくり活動が進んでいる。



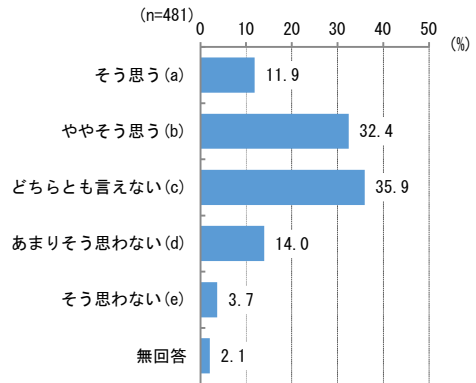
景観

Q47. 市街地が周囲の山並みと調和した品格ある景観となっている。



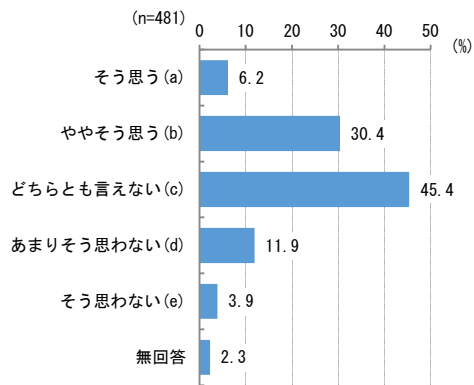
景観

Q48. 京町家など京都独特の風情のある町並み景観が守られている。



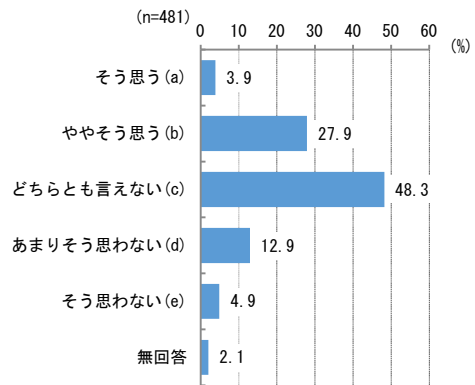
建築物

Q49. 新しく建てられた建築物は、バリアフリーや環境に配慮されている。



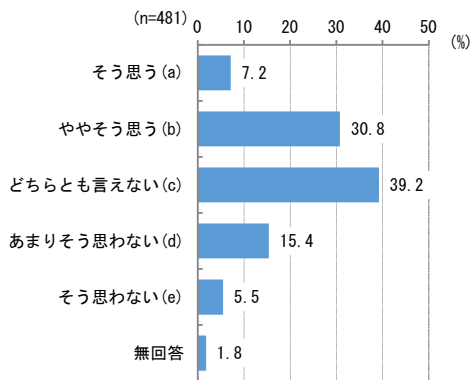
建築物

Q50. 建築物が健全で安全な状態で活用されている。



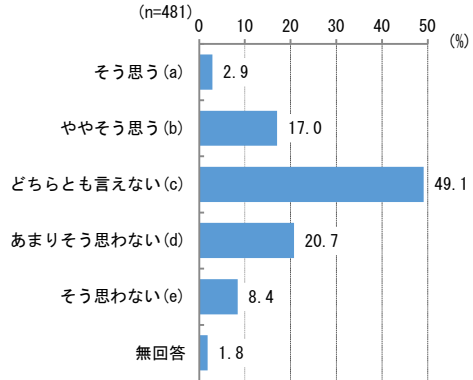
住宅

Q51. 幅広い世代の人々が安心・安全で快適に暮らし、京都に住み続けたいと思っている。



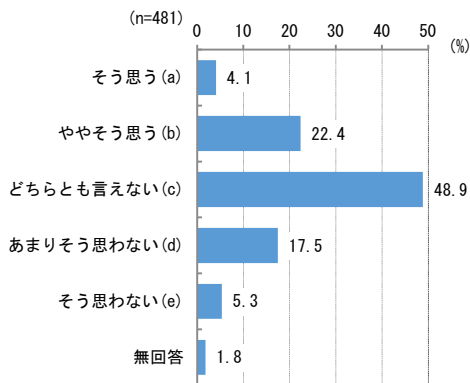
住宅

Q52. 高齢者向けの住宅など、様々なニーズに応じた住宅の選択肢が広がり、すまいに困っている人が少ない。



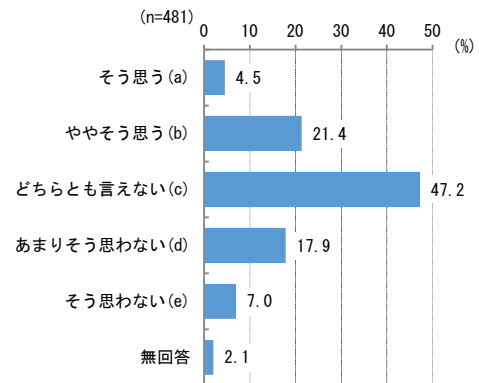
道と公園・緑

Q53. 公園が、快適な都市環境の創出・向上のほか、地域活動や健康づくりなど、様々な用途で活用されている。



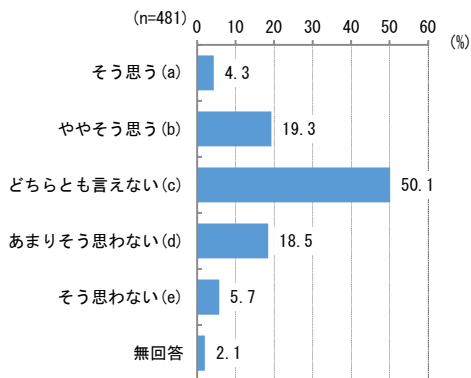
道と公園・緑

Q54. 道路や公園などがバランスよく整備され、安心・安全で魅力と活気あふれた市街地が増えている。



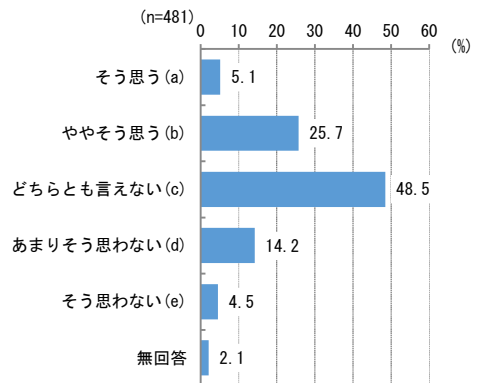
消防・救急

Q55. 防火の取組が市民ぐるみで進み、火災の心配が少ないまちになっている。



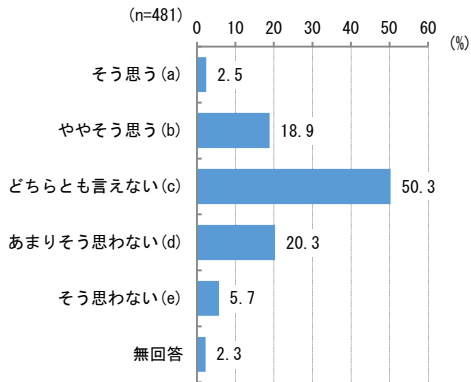
消防・救急

Q56. 急な病気や怪我の際の相談体制や救急隊の搬送体制が十分に整っている。



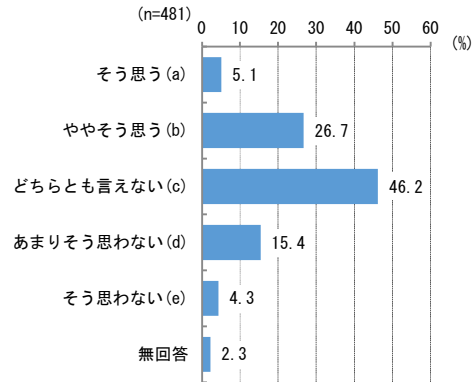
消防・救急

Q57. 災害が起こっても被害や抑えられるよう、地域ぐるみでの備えが進んでいる。



くらしの水

Q58. 水や水辺環境が大切にされるなど、水と共に生きる意識が高まっている。



くらしの水

Q59. 上下水道は便利で市民の役に立っている。

